



お祝いのことば

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2009-08-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 福原, 行三 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10466/2212

お祝いのことば

大阪府立大学経済学部教授、経済学博士、和田貞夫先生は、昭和57年9月8日をもって、めでたく還暦を迎えることになりました。ここに謹んでお慶び申し上げる次第であります。

先生は、昭和19年旧制大阪商科大学を卒業されましてのち、陸軍主計少尉として満州へ渡られました。昭和22年の復員後一時、民間企業へ勤められましたが、教職への念ねえががたく、やがて府立の高等学校で教鞭をとられることになりました。昭和27年、大阪府立大学（当時の名称は浪速大学）へ移られ教育学部を経て昭和29年に経済学部へ勤務されることになりました。助手、講師、助教授を経て、昭和38年8月、教授に就任され、今日に至っておられます。

本学部において数理経済学講座の教授として研究・教育にあたられるほか、本学評議員、補導委員長、大学院委員会委員などを勤められたあと、昭和55年4月より2年間、経済学部長の重責を果され、学部行政に多大の功績を残されております。また理論・計量経済学会の理事も2度（3期）にわたって勤められており、学外においても専門分野で多大の貢献をなされております。

研究者としての先生の業績は、本号巻頭に掲げた一覧表によって明らかであります。昭和48年学位を授与されました『経済成長の基礎理論』（昭和44年発行）をはじめとする経済成長の理論的研究を中心に、資本理論、一般均衡理論、経済変動論など幅広い分野で多大の業績を残されております。

先生は明朗快活、いつも若々しい青年のご気性でいらっしゃいます。そして極めて誠実なお人柄でありまして、いついかなるところでも、学問上の諸問題について誰とでも気軽に論議し、ご自身の研究の強化・発展に資するよう努めてられます。さらに学生の指導にも熱心に力を尽くされ、多くの有為な社会人

を世に送り出してこられました。

このたび先生の還暦の慶賀を迎えるにあたり、ここに記念論文集を捧げ、心からお祝い申し上げるとともに、先生の今後の一層のご健勝とご活躍をお祈りし、あわせて後進への変わらぬご指導をお願いするものであります。

昭和57年9月

大阪府立大学経済学部長 福原行三